

# 心理検査等を用いたアセスメント

～いろいろな検査にふれてみよう～

令和5年8月8日

# 本日の日程

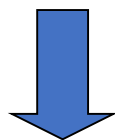
- 心理検査等を用いたアセスメントⅠ 13:20～15:00  
心理検査の概要・心理検査の紹介等  
(絵画語い検査, 新版SM社会生活能力検査, WISC-Ⅲ)
- 休憩 15:00～15:20
- 心理検査等を用いたアセスメントⅡ 15:20～16:20  
(教研式知能検査)

# アセスメントとは

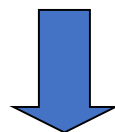
- ①対象となる人に関する情報を多面的に収集、分析、解釈することを通してその人の全体的状態像及び取り巻く環境を明らかにし
- ②同時にアプローチと評価の方針をその人の環境との相互作用に基づいて見通していくプロセス

# なぜアセスメントが必要なのか

認知（情報）処理過程において何らかの困難がある場合に



アセスメントによって



個人の能力における強い部分と弱い部分を明らかにし



どのような支援が有効で実施可能であるかを見通す

# 心理アセスメントとは

対象となる子どもの心理や行動について、理解しようとするとき、まず子どもの心身の発達の状態や行動の特徴を知ろうとすることは最初にしなければならない。

生育歴の聴き取りや行動観察などの他に、さまざまな心理検査や尺度によって客観的にその状態を示す情報を得ようとする。こうした情報の収集と分析による査定全体を「**心理アセスメント**」と呼ぶ。

# アセスメントの方法

対話型アセスメント 心理アセスメント 学力アセスメント

○ 聞き取り ○ 行動観察 ○ 諸検査

- 本人に話を聞く。他の先生（例：専科）や、保護者から児童生徒の様子を聞いてみる。
- 児童生徒のノートや作品をじっくり見てみる。
- チェックリスト（学力・行動など）をつけてみる。（場合によっては、他の先生や保護者につけてもらう。）
- 授業や休み時間などの児童生徒の様子をじっくり観察してみる。

〔 心理アセスメント 〕

- 全般的な知的水準の把握  
WISC-Ⅲ  
田中ビネー
- 認知的偏り・特徴の把握  
WISC-Ⅲ  
K-ABC  
ITPA など
- 認知領域別の特徴の把握  
フロスティック視知覚検査  
ベンダーゲシュタルト検査  
絵画語い発達検査  
グッドイナフ人物描画検査 など

〔 学力アセスメント 〕

- 学力面の特徴の把握  
学力検査  
チェックリスト  
ノート・作品 など
- 「聞く」領域
  - ・ 聴写(正確な音の認知)
- 「話す」領域
  - ・ 発表(発音, 語い, 表現等)
- 「読む」領域
  - ・ 読書力検査(読みの不得意)
  - ・ 音読(聴覚や視覚認知)
- 「書く」領域
  - ・ 視写(文字の認知, 運筆) ・ 作文(表記, 文法, 表現等)
- 「計算する」「推論する」領域
  - ・ 計算(数・量概念, 計算) ・ 図形(形の認知, 操作)
  - ・ 文章題(論理的な思考)

さまざまな情報を関連させ, 総合的に解釈し, 支援の方法を探る

# 心理検査の紹介

- 絵画語い検査
- 新版S-M社会生活能力検査
- WISC-III・WISC-IV
- 教研式知能検査





# 絵画語い検査

- 3歳～12歳5カ月の基本的な語いの理解力の発達度を短時間で測定する検査
- ことばや知的発達の遅れ, LD (学習障害) など, 特別支援教育を必要とする子どもの早期発見と指導に役立つ
- 子どもの発達を測定するための心理検査バッテリーの基本検査として, また最初の導入検査としても最適。



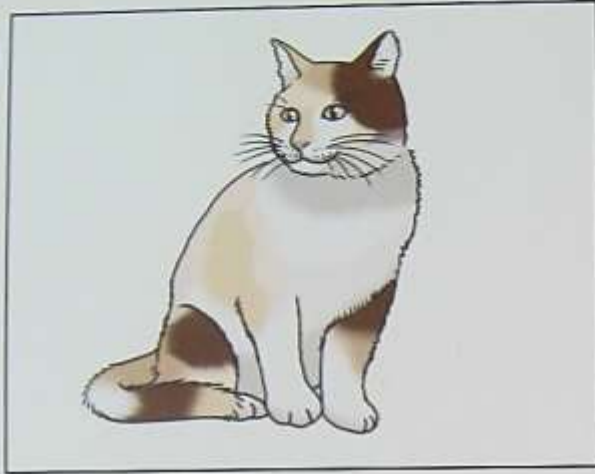
# 絵画語い検査

- 発語がなくても指さしができれば実施可能。
- 4コマの絵の中から、検査者の言う単語に最もふさわしい絵を選択させる分かりやすい手法。
- 理解語いについて、語い年齢を簡単に算出できる。
- 名詞・動詞カテゴリーなど、どういう言葉を理解できているかを把握できる検査。

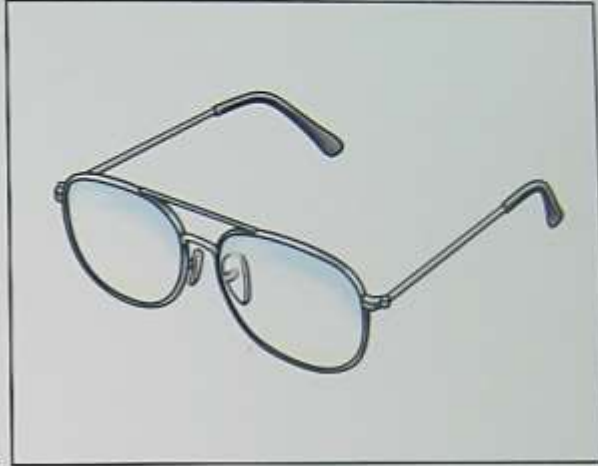


練習図版

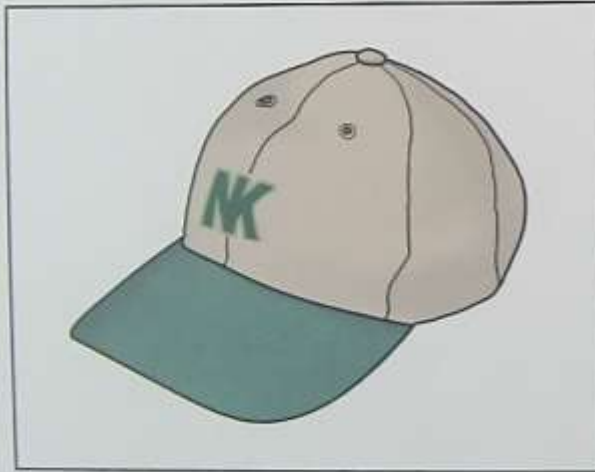
1



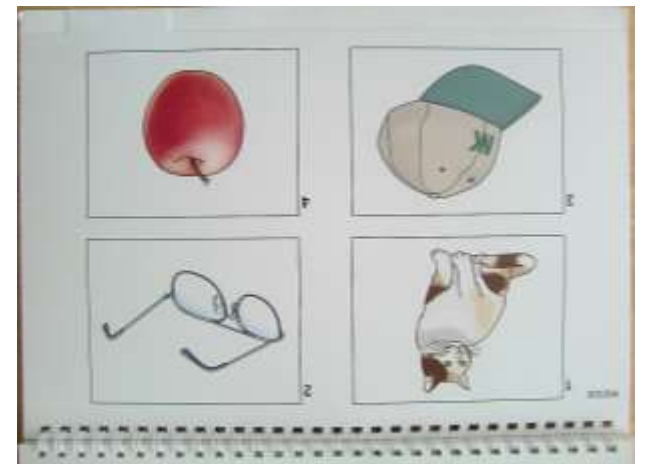
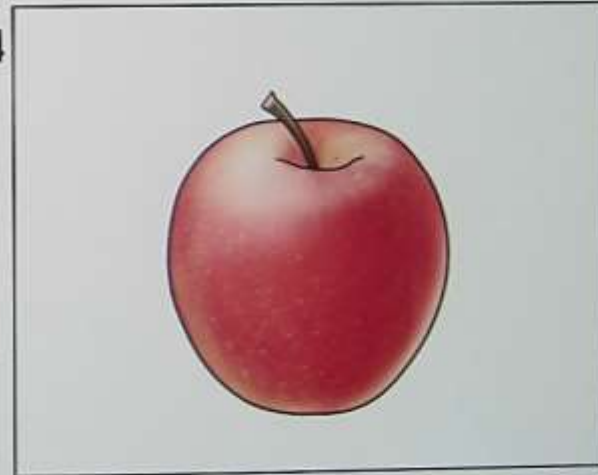
2



3



4



練習図版

図版 1

3歳~5歳の開始

【あ】 りんご

4	3	DK
2	1	NR

【あ】 くつ

4	3	DK
2	1	NR

【い】 ねこ

4	3	DK
2	1	NR

【い】 くだもの

4	3	DK
2	1	NR

3~5歳開始 図版1

6~7歳開始 図版3

8

# 新版S-M社会生活能力検査

- S-M社会生活能力検査は、乳幼児～中学生の子どもの普段通りの社会生活能力（自立と社会参加に必要な生活への適応能力）を測定する検査。
- 子どもの日常生活をよく知っている大人（保護者や担任教師など）が回答する。
- 15分程度で簡便に、知的障害や発達障害などの特徴をもつ子どもたちへの支援の手掛かりを得ることができる。





# 新版S-M社会生活能力検査

- 質問項目は、発達年齢段階ごとに分かれていて、合計129の項目で構成されている
- 回答結果をもとに社会生活年齢(SA)と社会生活指数(SQ)が算出できる。
- SAは、それぞれの領域別に求めることができる。
- プロフィール欄へ領域別SAをかくことで子どもの社会生活能力の特徴を視覚的に捉えることができる。

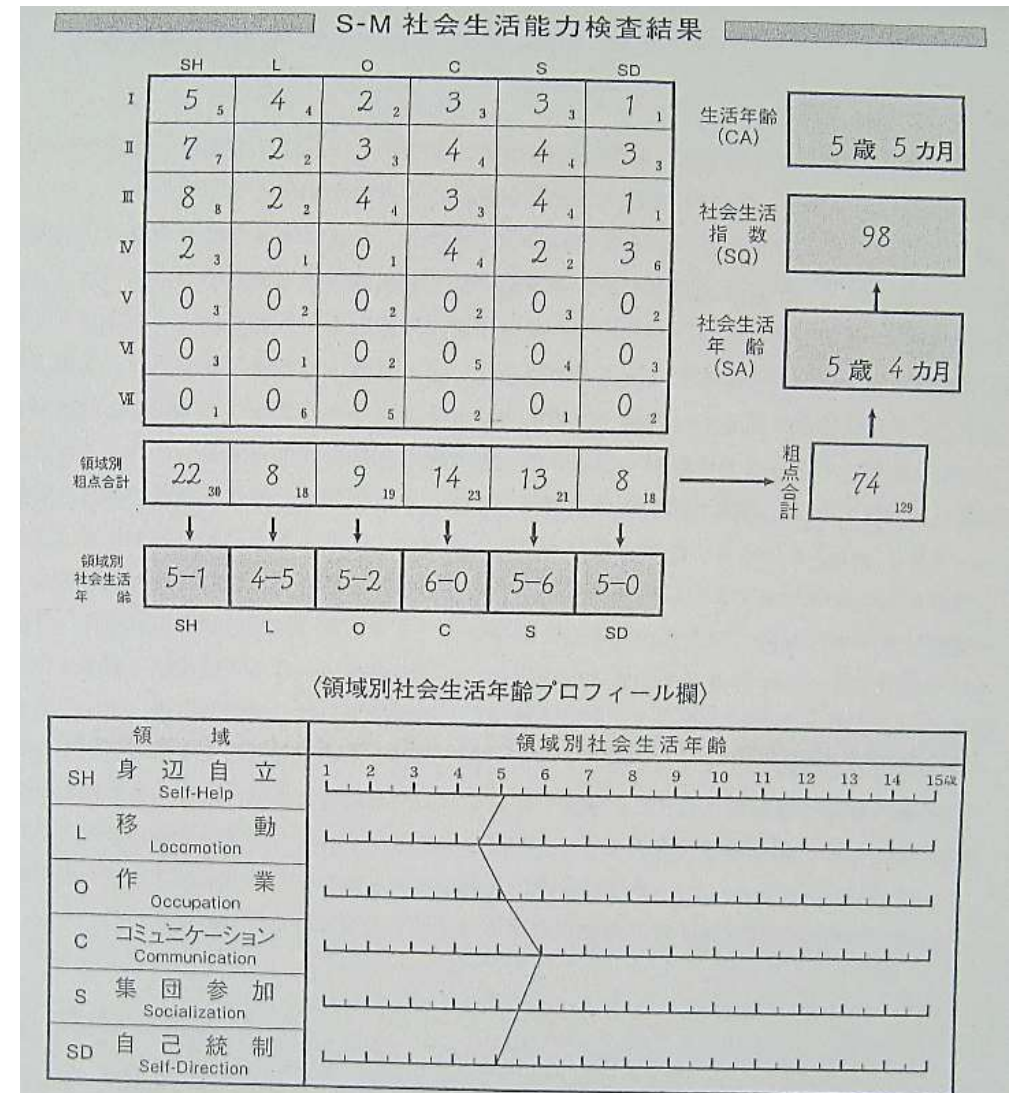


図 5-3 S-M 社会生活能力検査結果 (事例 5 歳 5 カ月)

# 社会生活能力の測定領域

- 1 身辺自立: 衣服の着脱, 食事, 排泄などの身辺自立に関する能力
- 2 移動: 自分の行きたい所へ移動するための能力
- 3 作業: 道具の扱いなどの作業遂行に関する能力
- 4 コミュニケーション: 言葉や文字などによるコミュニケーション能力
- 5 集団参加: 社会生活への参加の具合を示す能力
- 6 自己統制: 図形や数量の理解・処理といった数学的思考を含んだ  
問題解決に向かって思考する能力

〈記入例〉 (5歳5カ月) : 発達段階指標Ⅳ

		Ⅲ					
		SH	L	O	C	S	SD
61.	ドッジボール、だるまさんが転んだなど簡単なルールの集団遊びに参加できる。					○	
62.	排泄した後ひとりでトイレトーパーが使える。 (大便の始末がきちんとできる)	○					
63.	じゃんけんの勝負がわかる。					○	
		Ⅳ					
		SH	L	O	C	S	SD
64.	やさしい本なら自分で読んで理解できる。				○		
65.	自分の姓と名がかけれる。(ひらがなでもよい)				○		
66.	はし上手に使える。 (細いものも上手につまみ、こぼさないで食べる)	○					
67.	衣服がよごれたり、ぬれたりしたら、親にいわれなくても自分で着替える。	○					
68.	先生から家への伝言をきちんと伝えられる。				○		
69.	人の家に行ったら行儀よくしてられる。 (おとなの話をきくなら、おとなどうしの話し合いのなかなどでまんして静かにしている)						×
70.	学級で決められた役割(当番・委員など)が自発的にできる。					○	
71.	係などの仕事を友達と協力して行う。					×	
72.	少額の買い物なら言われた通りに買ってこられる。						×

1. 発達段階指標Ⅳなので64から回答をはじめ

2. 8項目連続○にならなかったため、前の年齢段階の最終項目から逆順序で進める

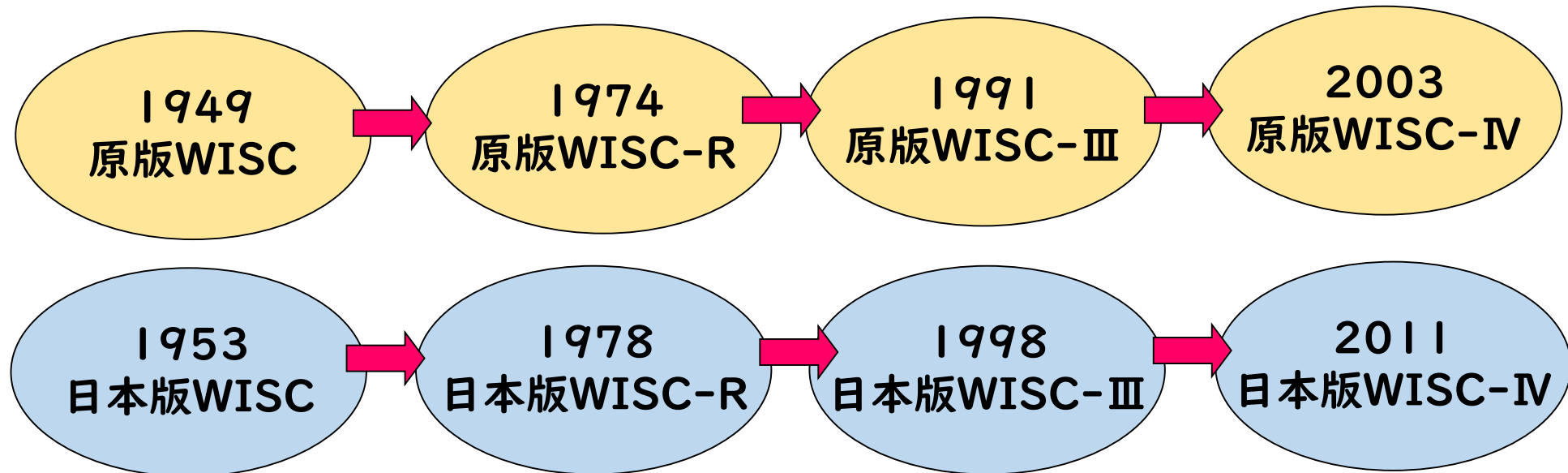
4. 再び先に進める

3. 逆順序で8項目連続して○がついたため、70に戻る

# WISCとは・・・

知的能力の機能を分析的な視点からとらえようとウエクスラーが考案した一連の知能検査の1つ

## ウエクスラー児童用知能検査の発展





# WISC-Ⅲとは

言語性と動作性の検査から構成され、両者のIQの差や下位検査の評価点のプロフィールなどから、その個人の知能の構造（個人内差）などを明らかにできるとともに、言語理解、知覚統合、注意記憶、処理速度の各郡指数から、下位検査の落ち込み等の背景を探ることができる。

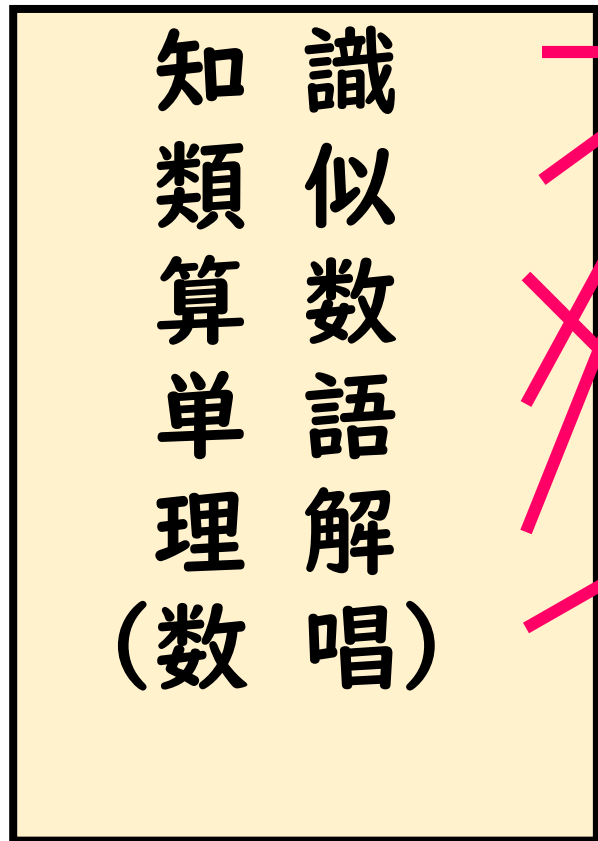


# WISC-Ⅲ知能検査の特徴

- 個別式の知能検査である。
- 全般的な知的発達水準を知ることができる。
- 認知過程の発達的特徴を明らかにし、子どもの支援の方法を導き出せる。
  - ※ 個人内差に着目でき、個々の「得意な部分」「不得意な部分」を把握できる。
- 適用年齢は、5歳0か月～16歳11か月

# WISC-IIIの構成（下位検査と群指数）

## 言語性検査



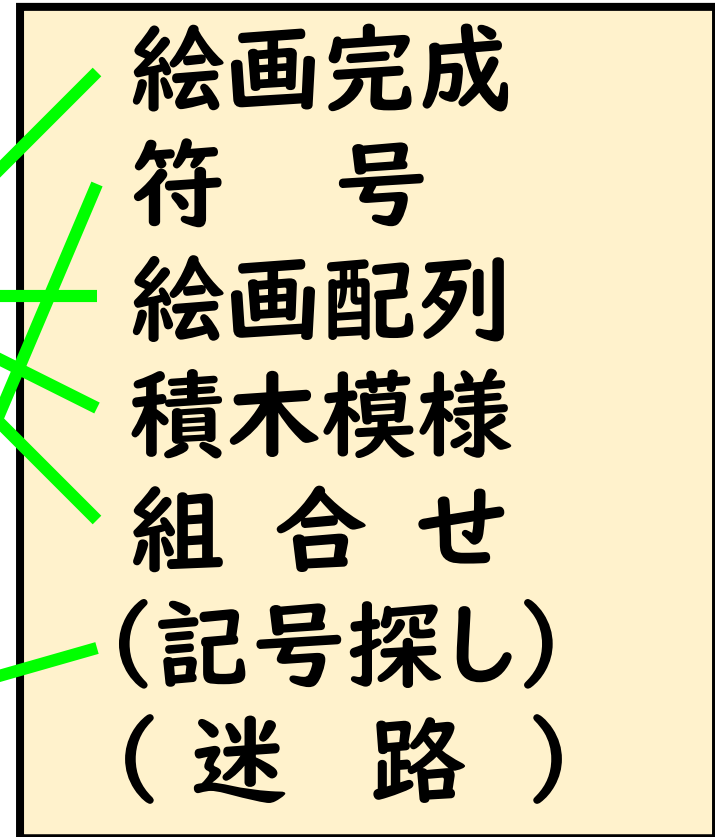
言語性IQ

## 群指数

言語理解  
知覚統合  
注意記憶  
処理速度

A central column of text representing the group index, with pink arrows pointing from the language tests box and green arrows pointing to the action tests box.

## 動作性検査



動作性IQ

全検査IQ

A blue oval containing the text '全検査IQ', with blue arrows pointing to it from the '言語性IQ' and '動作性IQ' labels.

# WISC-ⅢとWISC-Ⅳの違い

- 言語性・動作性尺度 → 四つの指標得点
- 下位検査が12から10へ
- 群指標 → 指標得点
- 言語理解 → **言語理解指標** (類似・単語・理解)
- 知覚統合 → **知覚推理指標** (積木模様・絵の概念・行列推理)
- 注意記憶 → **ワーキングメモリー** (数唱・語音整列)
- 処理速度 → **処理速度指標** (符号・記号探し)

# WISC-IVの見方

- **全検査IQ**: 子どもの総合的なIQを表すもの。(平均を100とし, 70以下は知的障害の可能性がある。)

- **言語理解指標**: 言葉の理解力や思考力, 推理力などを表す。

△言葉での指示や説明が理解しづらいなど, 会話等の言語コミュニケーションに困難がある)

→ 指示は短く切ってシンプルに。指示が伝わったか確認, フォロー。

- **知覚推理指標**: 目で見た情報を理解し, 考える力を表す。

△図や地図の読み取りが難しいなど, 見通しを立てることに困難があることを示す。

→ 視覚情報はシンプルに見せる。活動の目的と工程を明示する。

• **ワーキングメモリー**：一般的に情報を記憶・処理する能力を表す。

△特定の対象に注意を向け続けることが難しいなど、耳から入る聴覚情報の処理に指示を覚えることに困難がある。

△読み書き・計算などの能力にも関連していると言われており、教科学習に困難を抱えることもある。

→ 注意をこちらに向けて話す，口頭だけでなくメモを使って話す，話すときは簡潔にまとめる。読み書き・計算：文章の概要を図解して内容を握しやすくする。計算過程をリストにして可視化し，見ながら計算を行う。

• **処理速度指標**：視覚情報を処理する速度を表す。

△視覚情報を素早く処理したり，その情報に基づいた作業を時間内に終わらせたりすることが難しい。

→ 作業時間の調整やこまめに休憩を取ったり，作業を区切って活動したりすることで集中力をあげるなどの環境を作る。

# WISC-III

## ○ 演習 (グループ別)

- ・検査の実際
- ・結果の見方・分析





# 教研式知能検査

- 子ども一人一人の学習スタイル(本人の得意とする勉強の仕方など)を把握し, 学習指導に役立てられる検査
- 知能を, 認知・記憶・拡散思考・集中思考・評価の能力面から総合的, 分析的に把握できる。
- クラス全体の検査結果を, 標準得点の分布や知能のタイプによって集計し, 学級診断コメントを打ち出す。



# 教研式知能検査から支援を探ろう

※ 別紙資料参照

A アラビア資料										B ちがひを認めるための資料										C 算力評価に用いる資料										D 算数教科理解のための資料											
出題番号	問題	正解数	不正解数	正答率	不正答率	正答率	不正答率	正答率	不正答率	正答率	不正答率	正答率	不正答率	正答率	不正答率	正答率	不正答率	正答率	不正答率	正答率	不正答率	正答率	不正答率	正答率	不正答率	正答率	不正答率	正答率	不正答率	正答率	不正答率	正答率	不正答率	正答率	不正答率						
1	イ・ア	87	0	100	0	87	0	100	0	87	0	100	0	87	0	100	0	87	0	87	0	100	0	87	0	100	0	87	0	100	0	87	0	100	0	87	0	100	0		
2	イ・ア	80	3	100	0	80	3	100	0	80	3	100	0	80	3	100	0	80	3	80	3	100	0	80	3	100	0	80	3	100	0	80	3	100	0	80	3	100	0		
3	イ・ア	85	5	124	69	80	60	80	60	85	5	124	69	80	60	80	60	85	5	85	5	124	69	80	60	80	60	85	5	124	69	80	60	80	60	85	5	124	69		
4	イ・ア	83	4	121	57	84	4	121	57	83	4	121	57	84	4	121	57	83	4	83	4	121	57	84	4	121	57	83	4	121	57	84	4	121	57	83	4	121	57	84	4
5	イ・ア	46	3	94	38	52	3	94	38	46	3	94	38	52	3	94	38	46	3	46	3	94	38	52	3	94	38	46	3	94	38	52	3	94	38	46	3	94	38	52	3
6	イ・ア	62	4	119	53	64	4	119	53	62	4	119	53	64	4	119	53	62	4	62	4	119	53	64	4	119	53	62	4	119	53	64	4	119	53	62	4	119	53	64	4
7	イ・ア	51	3	102	50	51	3	102	50	51	3	102	50	51	3	102	50	51	3	51	3	102	50	51	3	102	50	51	3	102	50	51	3	102	50	51	3	102	50	51	3
8	イ・ア	55	4	108	60	49	4	108	60	55	4	108	60	49	4	108	60	55	4	55	4	108	60	49	4	108	60	55	4	108	60	49	4	108	60	55	4	108	60	49	4
9	イ・ア	47	3	95	48	47	3	95	48	47	3	95	48	47	3	95	48	47	3	47	3	95	48	47	3	95	48	47	3	95	48	47	3	95	48	47	3	95	48	47	3
10	イ・ア	57	4	111	59	55	4	111	59	57	4	111	59	55	4	111	59	57	4	57	4	111	59	55	4	111	59	57	4	111	59	55	4	111	59	57	4	111	59	55	4
11	イ・ア	69	0	130	68	65	0	130	68	69	0	130	68	65	0	130	68	69	0	69	0	130	68	65	0	130	68	69	0	130	68	65	0	130	68	69	0	130	68	65	0
12	イ・ア	50	3	100	52	49	3	100	52	50	3	100	52	49	3	100	52	50	3	50	3	100	52	49	3	100	52	50	3	100	52	49	3	100	52	49	3	100	52	49	3
21	イ・ア	55	4	108	54	54	4	108	54	55	4	108	54	54	4	108	54	55	4	55	4	108	54	54	4	108	54	55	4	108	54	54	4	108	54	55	4	108	54	54	4
22	イ・ア	86	5	126	68	62	5	126	68	86	5	126	68	62	5	126	68	86	5	86	5	126	68	62	5	126	68	86	5	126	68	62	5	126	68	62	5	126	68	62	5
23	イ・ア	85	0	128	67	62	0	128	67	85	0	128	67	62	0	128	67	85	0	85	0	128	67	62	0	128	67	85	0	128	67	62	0	128	67	62	0	128	67	62	0
24	イ・ア	82	4	119	63	58	4	119	63	82	4	119	63	58	4	119	63	82	4	82	4	119	63	58	4	119	63	82	4	119	63	58	4	119	63	58	4	119	63	58	4
25	イ・ア	34	4	122	65	61	4	122	65	34	4	122	65	61	4	122	65	34	4	34	4	122	65	61	4	122	65	34	4	122	65	61	4	122	65	61	4	122	65	61	4
26	イ・ア	55	4	108	45	60	4	108	45	55	4	108	45	60	4	108	45	55	4	55	4	108	45	60	4	108	45	55	4	108	45	60	4	108	45	60	4	108	45	60	4
27	イ・ア	82	3	126	68	61	3	126	68	82	3	126	68	61	3	126	68	82	3	82	3	126	68	61	3	126	68	82	3	126	68	61	3	126	68	61	3	126	68	61	3
28	イ・ア	34	1	74	36	36	1	74	36	34	1	74	36	36	1	74	36	34	1	34	1	74	36	36	1	74	36	34	1	74	36	36	1	74	36	36	1	74	36	36	1
29	イ・ア	70	5	132	68	58	5	132	68	70	5	132	68	58	5	132	68	70	5	70	5	132	68	58	5	132	68	70	5	132	68	58	5	132	68	58	5	132	68	58	5
30	イ・ア	50	3	100	48	52	3	100	48	50	3	100	48	52	3	100	48	50	3	50	3	100	48	52	3	100	48	50	3	100	48	52	3	100	48	52	3	100	48	52	3
31	イ・ア	53	3	105	50	49	3	105	50	53	3	105	50	49	3	105	50	53	3	53	3	105	50	49	3	105	50	53	3	105	50	49	3	105	50	49	3	105	50	49	3
32	イ・ア	64	4	122	62	63	4	122	62	64	4	122	62	63	4	122	62	64	4	64	4	122	62	63	4	122	62	64	4	122	62	63	4	122	62	63	4	122	62	63	4
33	イ・ア	39	2	82	42	40	2	82	42	39	2	82	42	40	2	82	42	39	2	39	2	82	42	40	2	82	42	39	2	82	42	40	2	82	42	40	2	82	42	40	2

① 結果一覧表

▼この年度の生徒の算力偏差値（I S S）の学校平均は 57.0 となっており、全国平均値 50.0 に比べて高く、算力的水準は高いと判断されます。  
 ▼また、個々の生徒の算力偏差値の散らばりが大きいかどうかを示す標準偏差（S D）は 0.4 で、全国標準値である 1.0 に比べてみると、I S S と同様に判断することができます。  
 ▼つまり、算力的水準が高く、個人間の散らばりは、ほぼ全国平均の生徒の集団であると考えられます。  
 ▼したがって、この学校は算力的に優秀な学校であるといえます。要約のみの指導でも十分に理解できる生徒が多くいますから、ときには、高度な問題を適度に用意して、授業への興味・意欲を育成させるようにしていくことが必要でしょう。

## 継次処理に強い子の指導

- ① 段階的に
- ② 部分から全体へ
- ③ 順序性を重視
- ④ 聴覚的・言語的手がかりを使用
- ⑤ 時間的・分析的な方法を基本にする

# 同時処理に強い子の指導

- ① 全体をふまえる
- ② 全体から部分へ
- ③ 関連性を重視
- ④ 視覚的・運動的の手がかりを使用
- ⑤ 空間的・総合的な方法を基本にする

## ② 教研式 学習スタイル診断カード(教師用)

実用新案登録第3040023号

1. 概要：個性の特徴		1	2	3	4	5
語 句	わかる・気づく・理解力					
記 憶	わかる・思い出す・記憶力					
知識整理	身につく・考え出す・整理力					
集中思考	進んで考えてみる・論理的思考力					
評 価	としかめる・決める・判断力					
流 暢 性	楽にアイデアを出す・思考の速さ					
意 義 性	楽にアイデアを出す・思考の速さ					

BSS	( 65 )	タイプ	タイプ	タイプ
H	(000041)			
M	(00041-04)			
L	(00041-07)			

判定	個性型	速さ(標準値 100)	速い	普通	遅い
	正確型				
	正確型				
	正確型				
	正確型				

学習ペースがHと判定されています。従って、単位学習時間の学習目標を簡単に達成し、手持ちおさたくなって、学習活動に不意地を起すことも考えられます。そうさせないためには、発見的な学習課題を用意しておき、模範指導等によって適応状況を確かめ、主体的な学習の促進を図っていくことも必要です。また、共通の課題で高度な達成を目指す場合、比較的高度な発問をしたり、小集団の学習場面を設けて、リーダー的役割をもたせることによって小集団のまとまりを高めたり、集団内の良い意味での競争意識を利用することによって、学校全体の学習意欲を盛り上げたりすることも期待できます。

学校  
年 組 27番 \*7-A

この資料は授業・教材・指導資料として作ってありますが、この資料を誰かどうかが学校外持ちしてご利用ください。

(実施日) 教研式新学年別知能検査サポート 1SS4B  
BSS 65 Bタイプ  
個性型が高い

★判断力が最も高く(5段階評定で5)、それに次いで思考力が高い生徒です。友だちの意見、先生の説明や教科書に記された内容などを、これまで以上によく整理して考えた上で、結論を出すように心がけるようにさせれば、さらに理解が深まり、生きてはたらく力が身に付きます。  
★BSSが65で高い学習基礎能力をもち、知能のタイプは感覚運動型の生徒です。復習は手早く済ませ、学習に時間をかけるとよいと思います。学習したことを図や表など視覚的な方法でノートにまとめさせ、それを授業中の意見発表やテスト前の勉強に役立たせるように指導してください。  
★課題解決スタイルが知能型と判定されています。自分の考えをまとめたり、結論を出したり、答えを出したりすることがとても正確にしかもすばやくできる生徒です。この長所をいかして、高度な課題にチャレンジさせて知的好奇心を満足させたり、課題解決の遅い友だちの考えを助けるような活動を与えたりしてください。

科目	国語	社会	数	理科	英語	総合
標準学力	4.8	4.1	5.0	5.0	4.8	4.8
学力増進	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1
総平均成績	-1.3	-2.0	-1.1	-1.1	-1.3	-1.3
総 計	UA	UA	UA	UA	UA	UA

## ② 教研式 学習スタイル診断カード(教師用)

実用新案登録第3040023号

1. 概要：個性の特徴		1	2	3	4	5
語 句	わかる・気づく・理解力					
記 憶	わかる・思い出す・記憶力					
知識整理	身につく・考え出す・整理力					
集中思考	進んで考えてみる・論理的思考力					
評 価	としかめる・決める・判断力					
流 暢 性	楽にアイデアを出す・思考の速さ					
意 義 性	楽にアイデアを出す・思考の速さ					

BSS	( 30 )	タイプ	タイプ	タイプ
H	(000041)			
M	(00041-04)			
L	(00041-07)			

判定	個性型	速さ(標準値 100)	速い	普通	遅い
	正確型				
	正確型				
	正確型				
	正確型				

学習ペースがLと判定されています。文章や言葉を用いた課題にも、図形や具象物によって提示された課題にも関らず力が発揮できます。この生徒として比較的高いのは、与えられた情報をもとに、新しいアイデアを出すような能力です。従って、本人の得意な教科で、条件・情報を提示して問題を解決する方法を提案せたり、創造的な見方・考え方を提案させるような学習場面を活躍させるのが効果的です。そのような学習場面をできるだけ多く設定し、成功の喜びを数多く体験できるように配慮してください。興味をもって学習に参加するようになると思います。

学校  
年 組 28番 \*7-A

この資料は授業・教材・指導資料として作ってありますが、この資料を誰かどうかが学校外持ちしてご利用ください。

(実施日) 教研式新学年別知能検査サポート 1SS34  
BSS 30 Bタイプ  
本人としては発想力が高い

★発想力が最も高く(5段階評定で5)、それに次いで記憶力が高い生徒です。友だちの発表した方法や教科書の説明内容だけでなく今まで自分が体験したり日頃の読書で覚えたりしたことをヒントに、自分なりの課題解決法を提案するようにさせて、基礎的・基本的内容を確実に習得させてください。  
★BSSが30で学習基礎能力が低く知能のタイプはバランスタイプです。その日のうちに早めに必ず復習させるように指示して下さい。教科書の勉強したところやノートに書き出したことを何度も読み返させます。習日に復習して教科書を一度読み、分からない箇所を必ず辞書で調べて、もう一度読み返す程度の学習もさせましょう。  
★課題解決スタイルが知能型と判定されています。知的探求をとても速く解決しますからウツカリミスが多いので、速いことは長所の一つとして認めながらも、一度まとめた考えや答えに間違いがないかどうかを、もう一度よく見直したり考え直したりする習慣を身に付けさせて、ウツカリミスを少なくするようにしてください。

科目	国語	社会	数	理科	英語	総合
標準学力	3.3	3.3	3.1	3.1	3.1	3.1
学力増進	3.3	4.0	4.1	4.1	4.0	4.0
総平均成績	-1.1	-1.1	-1.1	-1.1	-1.1	-1.1
総 計	UA	UA	UA	UA	UA	UA

# ② 学習スタイル診断カード(教師用)



1 主眼一貫性

主眼	一貫性	学習スタイル
1	イ・ア	H-A-迅速型-認知
2	イ・ア	M-B-着実型-記憶
3	カ・ア	H-B-効率的-記憶
4	カ・ア	H-A-迅速型-集中
5	コ・ア	M-A-□-認知
6	サ・ア	H-A-着実型-認知
7	タ・ア	M-□-性急型-評価
8	ナ・ア	H-B-着実型-集中
9	ナ・ア	M-□-□-記憶
10	フ・ア	H-□-□-集中
11	マ・ア	H-□-効率的-集中
12	ヤ・ア	M-□-性急型-比較
21	イ・ア	M-□-迅速型-評価
22	イ・ア	H-□-効率的-比較
23	イ・ア	H-□-迅速型-集中
24	コ・ア	H-□-効率的-比較
25	ス・ア	H-□-効率的-集中
26	ツ・ア	H-A-着実型-記憶
27	ナ・ア	H-B-効率的-評価
28	ニ・ア	L-□-性急型-記憶
29	ニ・ア	H-□-効率的-記憶
30	ハ・ア	M-□-慎重型-記憶
31	ホ・ア	M-B-□-記憶
32	ヒ・ア	H-□-効率的-記憶
33	ニ・ア	L-□-□-記憶

- 普通型
- 悠長型
- ◇ 適性型
- x 緩行型

このシートは、学習スタイルの活用を目的として作成されたもので、学習者の学習スタイルを把握し、適切な学習方法を提案するためのツールです。

2 学習ペースと学習適性

学習ペース	学習適性
1	イ・ア
4	カ・ア
8	サ・ア
24	マ・ア
33	ニ・ア
34	フ・ア
35	マ・ア
36	フ・ア
37	マ・ア
38	フ・ア
39	マ・ア
40	フ・ア

3 学習スタイル (性格傾向)

遅い	普通	速い
(慎重型)	(着実型)	(効率的)
33ニ・ア	81ヤ・ア	111マ・ア
	81ナ・ア	231ニ・ア
	181カ・ア	33カ・ア
	241イ・ア	228イ・ア
		258ス・ア
		278フ・ア
		228ヒ・ア
		218コ・ア
(悠長型)	(普通型)	(迅速型)
311コ・ア	181ナ・ア	111イ・ア
	211ホ・ア	11ホ・ア
	81ナ・ア	211ナ・ア
	511コ・ア	218イ・ア
(緩行型)	(準性急型)	(性急型)
		117・ア
		127・ア
		111・ア

③ 学習スタイル活用シート

A 基本資料 (指導要録記入用)

出 席 者 名	氏 名	学 力 標 準 得 点										教科平均
		国 語		社 会		算 数・数 学		理 科		英 語		
		5段階	偏差値	5段階	偏差値	5段階	偏差値	5段階	偏差値	5段階	偏差値	
1	イ・ア	38	4	38	4	38	4	38	4	38	4	38
2	イ・ア	37	4	37	4	37	4	37	4	37	4	37
3	イ・ア	36	4	36	4	36	4	36	4	36	4	36
4	イ・ア	35	4	35	4	35	4	35	4	35	4	35
5	イ・ア	34	4	34	4	34	4	34	4	34	4	34
6	イ・ア	33	4	33	4	33	4	33	4	33	4	33
7	イ・ア	32	4	32	4	32	4	32	4	32	4	32
8	イ・ア	31	4	31	4	31	4	31	4	31	4	31
9	イ・ア	30	4	30	4	30	4	30	4	30	4	30
10	イ・ア	29	4	29	4	29	4	29	4	29	4	29
11	イ・ア	28	4	28	4	28	4	28	4	28	4	28
12	イ・ア	27	4	27	4	27	4	27	4	27	4	27
13	イ・ア	26	4	26	4	26	4	26	4	26	4	26
14	イ・ア	25	4	25	4	25	4	25	4	25	4	25
15	イ・ア	24	4	24	4	24	4	24	4	24	4	24
16	イ・ア	23	4	23	4	23	4	23	4	23	4	23
17	イ・ア	22	4	22	4	22	4	22	4	22	4	22
18	イ・ア	21	4	21	4	21	4	21	4	21	4	21
19	イ・ア	20	4	20	4	20	4	20	4	20	4	20
20	イ・ア	19	4	19	4	19	4	19	4	19	4	19
21	イ・ア	18	4	18	4	18	4	18	4	18	4	18
22	イ・ア	17	4	17	4	17	4	17	4	17	4	17
23	イ・ア	16	4	16	4	16	4	16	4	16	4	16
24	イ・ア	15	4	15	4	15	4	15	4	15	4	15
25	イ・ア	14	4	14	4	14	4	14	4	14	4	14
26	イ・ア	13	4	13	4	13	4	13	4	13	4	13
27	イ・ア	12	4	12	4	12	4	12	4	12	4	12
28	イ・ア	11	4	11	4	11	4	11	4	11	4	11
29	イ・ア	10	4	10	4	10	4	10	4	10	4	10
30	イ・ア	9	4	9	4	9	4	9	4	9	4	9
31	イ・ア	8	4	8	4	8	4	8	4	8	4	8
32	イ・ア	7	4	7	4	7	4	7	4	7	4	7
33	イ・ア	6	4	6	4	6	4	6	4	6	4	6
34	イ・ア	5	4	5	4	5	4	5	4	5	4	5
35	イ・ア	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
36	イ・ア	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3
37	イ・ア	2	4	2	4	2	4	2	4	2	4	2
38	イ・ア	1	4	1	4	1	4	1	4	1	4	1
39	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
40	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
41	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
42	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
43	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
44	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
45	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
46	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
47	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
48	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
49	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
50	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
51	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
52	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
53	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
54	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
55	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
56	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
57	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
58	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
59	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
60	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
61	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
62	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
63	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
64	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
65	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
66	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
67	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
68	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
69	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
70	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
71	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
72	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
73	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
74	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
75	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
76	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
77	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
78	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
79	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
80	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
81	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
82	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
83	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
84	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
85	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
86	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
87	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
88	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
89	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
90	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
91	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
92	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
93	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
94	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
95	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
96	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
97	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
98	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
99	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
100	イ・ア	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0

B 学力向上バッテリー情報

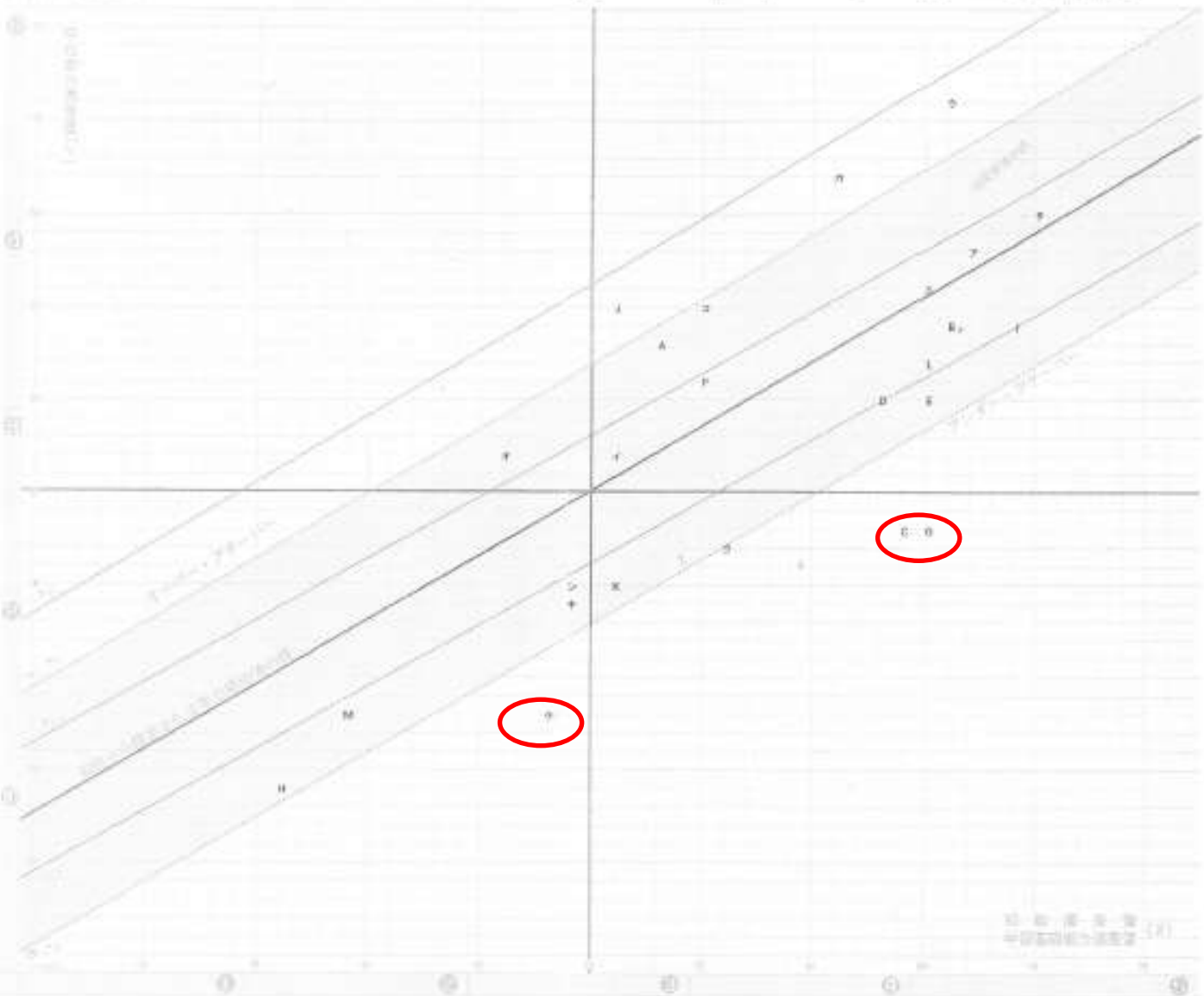
姓 名	性別	学年	学力向上バッテリー 実施回数	新 成 就 績	AA1 標準得点	5 段階	偏差 値		
								AA1 標準得点	
								5 段階	偏差 値
イ・ア	男	1	1	+	38	4	38		
イ・ア	男	2	2	+	37	4	37		
イ・ア	男	3	3	+	36	4	36		
イ・ア	男	4	4	+	35	4	35		
イ・ア	男	5	5	+	34	4	34		
イ・ア	男	6	6	+	33	4	33		
イ・ア	男	7	7	+	32	4	32		
イ・ア	男	8	8	+	31	4	31		
イ・ア	男	9	9	+	30	4	30		
イ・ア	男	10	10	+	29	4	29		
イ・ア	男	11	11	+	28	4	28		
イ・ア	男	12	12	+	27	4	27		
イ・ア	男	13	13	+	26	4	26		
イ・ア	男	14	14	+	25	4	25		
イ・ア	男	15	15	+	24	4	24		
イ・ア	男	16	16	+	23	4	23		
イ・ア	男	17	17	+	22	4	22		
イ・ア	男	18	18	+	21	4	21		
イ・ア	男	19	19	+	20	4	20		
イ・ア	男	20	20	+	19	4	19		
イ・ア	男	21	21	+	18	4	18		
イ・ア	男	22	22	+	17	4	17		
イ・ア	男	23	23	+	16	4	16		
イ・ア	男	24	24	+	15	4	15		
イ・ア	男	25	25	+	14	4	14		
イ・ア	男	26	26	+	13	4	13		
イ・ア	男	27	27	+	12	4	12		
イ・ア	男	28	28	+	11	4	11		
イ・ア	男	29	29	+	10	4	10		
イ・ア	男	30	30	+	9	4	9		
イ・ア	男	31	31	+	8	4	8		
イ・ア	男	32	32	+	7	4	7		
イ・ア	男	33	33	+	6	4	6		
イ・ア	男	34	34	+	5	4	5		
イ・ア	男	35	35	+	4	4	4		
イ・ア	男	36	36	+	3	4	3		
イ・ア	男	37	37	+	2	4	2		
イ・ア	男	38	38	+	1	4	1		
イ・ア	男	39	39	+	0	4	0		
イ・ア	男	40	40	+	0	4	0		
イ・ア	男	41	41	+	0	4	0		
イ・ア	男	42	42	+	0	4	0		
イ・ア	男	43	43	+	0	4	0		
イ・ア	男	44	44	+	0	4	0		
イ・ア	男	45	45	+	0	4	0		
イ・ア	男	46	46	+	0	4	0		
イ・ア	男	47	47	+	0	4	0		
イ・ア	男	48	48	+	0	4	0		
イ・ア	男	49	49	+	0	4	0		
イ・ア	男	5							

# 5 知能・学力相関座標

学校 年 組 名 処理 年 5 月 30 日

氏名	性別	学年	知能	学力	偏差値	
1	イ	ア	ア	07	83	
2	イ	ア	イ	01	58	
3	イ	ア	ウ	00	71	+
4	イ	ア	エ	03	01	
5	イ	ア	オ	06	03	
6	イ	ア	カ	01	07	+
7	イ	ア	キ	09	83	
8	イ	ア	ク	08	87	
9	イ	ア	ケ	08	38	-
10	イ	ア	コ	05	00	
11	イ	ア	サ	09	85	
12	イ	ア	シ	08	40	
21	イ	ア	A	08	88	
22	イ	ア	B	08	58	
23	イ	ア	C	04	48	-
24	イ	ア	D	03	55	
25	イ	ア	E	05	55	
26	イ	ア	F	05	08	
27	イ	ア	G	08	48	-
28	イ	ア	H	06	34	
29	イ	ア	I	09	59	
30	イ	ア	J	01	60	+
31	イ	ア	K	01	80	
32	イ	ア	L	04	57	
33	イ	ア	M	08	38	
			↑	↑		
			BSS	SS		

学年	人数	知能	学力
1	8	18	3
2	12	78	12



## ⑤ 知能・学力相関座標

●知能・学力相関座標の平均値は、0。学力偏差値の平均値は50、です。  
 ●「知能・学力相関座標」をみると、「知能」と学力のバランスがはばかれている一組の座標タイプ (B) と、知能の知識の量によって「低タイプ (D)」から「高タイプ」といえます。  
 ●この学校にはアンダー・アチーバーズの中に 3名が入っています。まずここには注目して下さい。また押さえるべき事項は、能力相関の学力をつける数値が低いです。個人差の教科成績も押さえてください。  
 ●これは、学校の生徒数資料、定期検査で測られた能力相関の学力を身に付けているかどうかを直接的に把握するためのものです。  
 ●理解力も知識量も知識 (教科書以外の知識) 量と同時処理の場合は学習基礎力の発達  
 ●過去の成績データを用いる場合は学校の成績と学力相関座標が得られます。最終的な結果として知能と学力のバランスがとれているかどうかを、次に打ち出された学校の成績のコメントを参照しながら、確認してください。  
 ●偏差値と学力相関座標 (偏差値) は、学力の偏差値にプロットしてあげます。  
 ●打ち込まれている座標は、左の表の注記の

## おわりに・・・

- 検査に際しては、保護者や本人に説明、同意を得てから実施しましょう。
- 検査は、標準的実施法に基づいて実施しましょう。
- 検査結果の秘密の保持には細心の注意を払いましょう。

検査の必要性を感じた時点で、その子への支援は始まっています。また、検査をする中で、見えてくる力もたくさんあります。検査等を用いたアセスメントからその子の支援のニーズを探っていきましょう。